

## 窓口支援事例 【佐賀県 知財総合支援窓口】

### 企業情報

株式会社坂田鉄工所

所在地	佐賀県多久市北多久町大字小侍 1238-2		
ホームページ URL	<a href="http://sakataekkousho.co.jp">http://sakataekkousho.co.jp</a>		
設立年	1983年	業種	製造業
従業員数	12人	資本金	300万円

### 企業概要

当社は、設立以来、機械加工据付、配管材製作据付、重軽量鉄骨、ステンレス管鋼管材製作溶接など鉄鋼加工に関わる様々な設備を、お客様の要望により、製造し設置してきました。

#### 事業内容：

- ・重量鉄骨・軽量鉄骨加工、建築鉄骨工事一式
- ・※各種鉄骨階段、手摺、門扉、ステンレス工事一式、その他
- ・機械器具設置、各種配管工事
- ・※各種ポンプ、各種配管、各機器等据付



### 自社の強み

社会の変化に対応しながら技術を取得し、品質を高めお客様に満足いただける「ものづくり」をモットーとしています。

また、お客様から指示されたものの製造だけでなく、お客様の要望からアイデアを提案させていただいたり、さらに一般のお客様にも喜んでいただけるように建築デザイナーと組んだデザイン性の高い自社ブランド製品を開発して、「小回りのきく、お客様に知りたいだけの身近な鉄工所」を目指しています。



### 一押し商品

#### ■「ほしい」を徹底追及、高耐荷重のコンパクト台車

これまで、空間が広い場所で重量物を運搬する台車や、空間が狭い場所で軽量物を運搬する台車は存在したが、お客様の要望「天井が低く、狭い通路でも重量物を運びたい」という声を徹底追及し、商品化したコンパクト台車です。出入り口が80cmの狭い空間でも、1台1,000kgの重量物を運搬できます。(最大で1台1,800kgを運搬できるタイプもあり)

■デザイン会社と共同開発し、デザイン性・耐荷重性・耐久性・可搬性に優れた、自社ブランド商品です。



### 知財総合支援窓口活用のポイント

#### 窓口活用のきっかけ

窓口で、企業発掘（知財制度の普及活動）で各地域の中小企業（主に経営革新認定企業）の訪問を計画している時に、予約電話をいれた際に、同社より「新製品を開発したのでそれを知的財産権で保護をしたいのでアドバイスをしてほしい」と相談があり、その直後に訪問しました。

#### 最初の相談概要

物品「重量物運搬台車」について、意匠登録出願をしたいとの相談でした。この台車のデザインは2タイプあり、社外のデザイナーにより創作されたものであるとのことでした。また、商標についても現在考えているので、商標登録出願をしたいとのことでして、ともに先行調査の必要性を説明し、検索方法の支援を行いました。

#### その後の相談概要

意匠については、支援を依頼している弁理士を通じて、先行調査結果についての評価、2タイプのデザインのため関連意匠制度の説明、さらに創作者（社外のデザイナー）との契約書の関係及び意匠登録を受ける権利の譲り受けについてのアドバイスを行いました。商標についても同様に調査結果について満足いただけました。

#### 窓口を活用して変わったところ

同社は、今回の相談をきっかけに知的財産制度を理解され、出願申請する時は事前に先行調査をすべきことを理解され、今後の開発のプロセスの中に知的財産をチェック項目として入れることを十分理解されたと思います。同時に、見える化の推進により、従業員の意識が変わってきたように思います。

#### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

知的財産の必要性は感じていたのですが、具体的な制度、手続きについては具体的に知らなかったので、心配しながら相談しましたところ、担当者の方から丁寧に説明していただき、また知財専門家（弁理士）の支援も受けることができ、出願を完了することができました。知的財産に関して分からぬことがありましたら、知財総合支援窓口の利用をお勧めします。

#### 窓口担当者から一言 (氏名: 飯島英雄)



将来に対する危機感から、お客様から指示された製品を指示されたとおりに製造するだけの工場から、お客様に提案できる製品の開発（同時に社外デザイナーの活用）へと変革をされつつある企業であり、そういう中小企業を知的財産の点からサポートできたと思います。